

（団体名を記載） **株式会社小野建築研究所**  
 （提案タイトルを記載） **公共施設の維持管理・修繕**

【分野】 道路 / 橋梁 / 公園 / 上下水道 / 河川 / 港湾 / 遊休施設 / **その他（公共施設の維持管理・修繕）**

【手法】 コンセッション / その他のPFI / 包括的民間委託 / **その他（マネジメント技術の活用）**

**（提案の概要）**

戦後高度経済成長期に建設された多くの公共施設の老朽化と、時代の変化に対応した改修、リノベーションが行われる。人口の少ない地方自治体には建築技術職員は皆無で、災害時の緊急工事や事業の集中期にはコスト管理、発注業種の選定など、多岐に渡る発注者の量的、質的な補完業務を実施する。

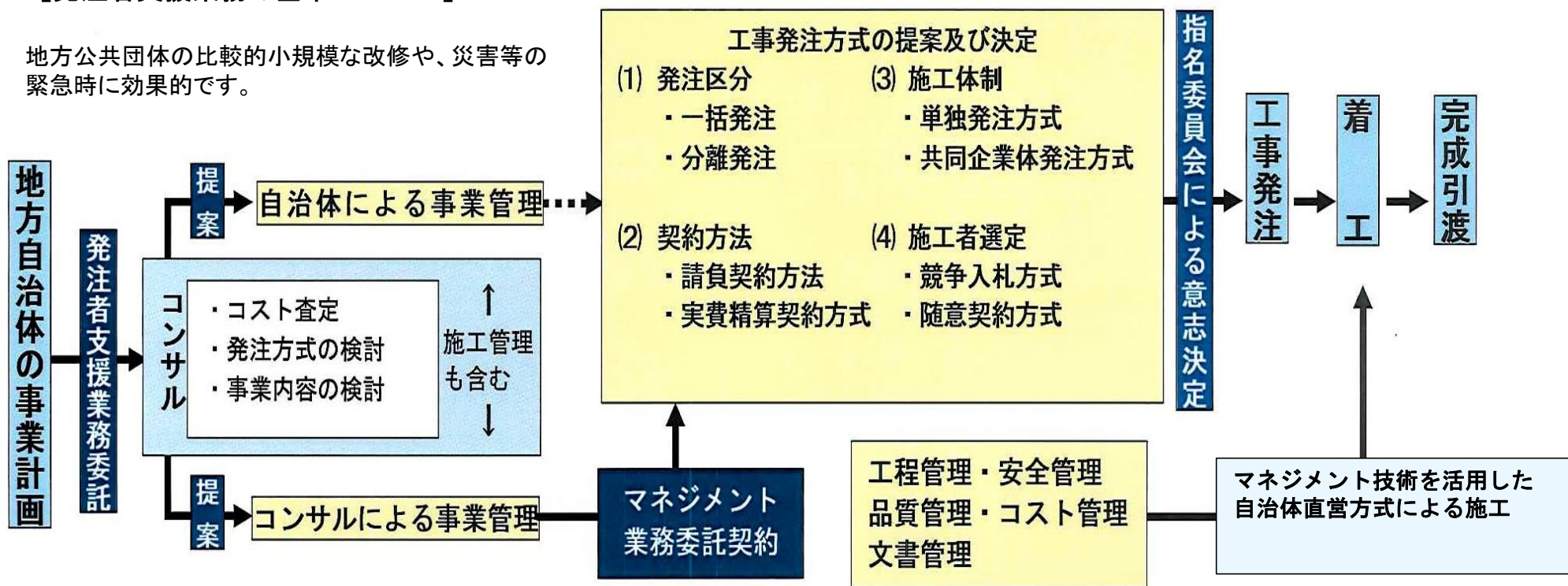
**①提案によって解決する地方公共団体が抱える課題イメージ**

- ・ 公共工事の発注者には、計画・設計・工事等の各段階において ●**工事費の適切な見積** ●**適切な業者選定** ●**工事の監督及び検査業務**をする責任がありますが、現実の地方自治体には建築技術者を抱えている自治体は少なく、これらの責任を果たせない状況にあります。
- ・ 人口規模5万人以下の市町村には建築技術者が存在せず、いても実務能力に大きな差異があり、民間の蓄積されたノウハウを活かして補完業務を実施します。

**②提案の概要**

**【発注者支援業務の基本プロセス】**

地方公共団体の比較的小規模な改修や、災害等の緊急時に効果的です。



(団体名を記載) **株式会社小野建築研究所**  
 (提案タイトルを記載) **公共施設の維持管理・修繕**  
 (提案の概要)

【分野】 道路 / 橋梁 / 公園 / 上下水道 / 河川 / 港湾 / 遊休施設 / その他(公共施設の維持管理・修繕)

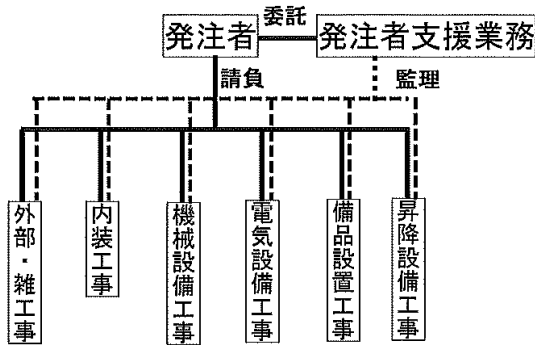
【手法】 コンセッション / その他のPFI / 包括的民間委託 / その他(マネジメント技術の活用)

戦後高度経済成長期に建設された多くの公共施設の老朽化と、時代の変化に対応した改修、リノベーションが行われる。人口の少ない地方自治体には建築技術職員は皆無で、災害時の緊急工事や事業の集中期にはコスト管理、発注業種の選定など、多岐に渡る発注者の量的、質的な補完業務を実施する。

②提案の概要（実践事例）

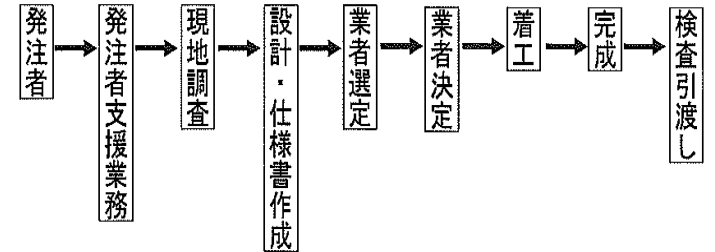
令和5年7月 秋田市の豪雨水害で被災した民間施設(葬祭場)の復旧工事で発注者支援業務を実施した事例

実施スキーム



7月豪雨災害で床面より70cm浸水した民間施設

実施プロセス



■上記事例は災害復旧事例であるが、通常は発注者が所有する施設を毎年定期点検業務を行い、都度改修計画を立案して、CM方式の経験を活かして必要な工種をマネジメント技術で行っています。緊急の災害時には、発注者の補完業務としてスピーディに対応出来ます。

③課題解決のイメージ・効果

■定性的効果

地方自治体にとっては規模に関わらず、計画から完成までのマネジメントを行う事が、建築技術者の存在しない**地方自治体の量的、質的な補完業務**となり、メンテナンス業務の専門業者への発注で、**人手不足が懸念される地域の建築専門業者の人材育成と自立**につながります。

■定量的効果

公共工事の改修、リノベーション、災害時における緊急工事など発注者の補完業務として、計画、設計、工事監理などを代行する事により、コストマネジメントが強化され、工種による**10%~30%のコスト削減が可能**となります。

その他

平成14年に実施した国土交通省CM方式導入調査研究会でワーキングに参画して、国内で初めてピュアCM方式で実施し、その後官民のプロジェクトをピュアCM方式で実施しました。  
 (URL: <http://www.d-cm.co.jp>)